



おもちゃの チャチャチャ♪



ふわふわくんとアルフレッド

ドロシー・マリノ 文・絵 石井 桃子 訳 岩波書店 E-マ



アルフレッドとくまのおもちゃのふわふわくんはともだちです。あさごはんを食べるときもよるねるときもいっしょでした。ところが、アルフレッドにあたらしいとらのおもちゃがとどくと、もうアルフレッドはふわふわくんとあそばなくなりました。ある日、アルフレッドがうらにわの木のしたであそんでいると「どうして ぼくも なかまにいてくれないの？」というこえがきこえます。

オンボロやしきの人形たち

フランス・ホジソン・バーネット 作 尾崎 愛子 訳 徳間書店
933-バ



「オンボロやしき」は、古い人形の家です。むかしは十人の人形たちが、はなやかな生活をおくっていました。今では四人の女の子とふたりの男の子だけになり、やしきはおんぼろです。でも、この人形一家は、だれからすすかれ、どんなことでも楽しんでくらししていました。ある日、新しい人形の家「ピカピカ城」が子どもベヤに運びこまれ、一家のヘンテコちゃん「オンボロやしきはもやしてしましましょう」というとんでもない話をきいてしまいます。

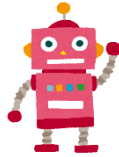
げんきなぬいぐるみ人形ガルドラ

モドウィナ・セジウィック さく 多賀 京子 やく 福音館書店
933-セ



ガルドラという名前の人形がいました。ある日、もちぬしのメリーベルは乳母車にガルドラたちをのせて、さんぽへつれていきます。ところが、乳母車は小川のまんなかにおきざりにされました。メリーベルのおかあさんが小川からぬいぐるみや人形をひきあげましたが、ガルドラだけはぷかぷかうかびながらごきげんな顔で小川をながれていきました。そして、川べりの大きな石のところでとまったのです。

さあゆけ！ロボット



大石 真 作 理論社 913-オ

たっちゃんの家は、ひっこしすることになりました。そこで、たっちゃんのだいじなおもちゃはダンボールの箱にいれられ、トラックにつみこまれます。ところが、トラックがでこぼこの道をはしったとき、ロボットがそとへころがりおちてしまいました。気をうしなっていたロボットは、目をさますと、たっちゃんのあたらしい家に行くためにあるきだしました。

びゅんびゅんごまがまわったら



林 明子 絵 宮川 ひろ 作 童心社 E-ハ

かえでしょうがっこうにあるあそびばは、こうすけがけがをしてしまったために、はるになっても大きなかぎがかけられたままです。こうすけたちは、あたらしいこうちょうせんせいにあそびばのかぎをあけてほしいとたのみます。せんせいは、こうすけたちがびゅんびゅんごまをまわせるようになったらたのみをきこう、とにやりとわらいました。

青矢号 おもちゃの夜行列車



ジャンニ・ロダーリ 作 関口 英子 訳 岩波書店 973-ロ

青矢号は、魔女ベファーナのおもちゃやにかざられている電気機関車です。青矢号がかざられて一年がたとうとするころ、おもちゃたちは、ぬいぐるみのコインのアイディアで、青矢号にのってフランチェスコの家に行くことにしました。フランチェスコは、毎日やってきて青矢号を見つめていましたが、家がまずしくておもちゃを買ってもらえなかった男の子です。

おしゃべり ゆわかし



佐藤 さとる 作 あかね書房 913-サ

いたずらぼうやが、おねえちゃんがだいじにしているにんぎょうを、れいぞうこへかくしてしまいました。よるになって、おもちゃのろぼっとは「たすけてえ」とさけぶこえにきがつきます。だいどころのどうぐたちとろぼっとは、れいぞうこのとびらをひらこうとしていると、こどもベヤのおもちゃたちがだいどころにやってきました。